

教科目	看護組織管理論		時間数	45
			授業形態	講義・演習
教科目のねらい	1. 組織運営に関する諸理論に基づき、担当部署の看護管理過程を評価し、質向上のための方策を見いだす。			
講義内容	単元	単元の内容		時間
	1) 組織マネジメントの基本理論	・ 組織構造と機能 ・ 組織化の方法（職務設計と職務規程）		講 6
	2) 組織の意思決定と変革	・ 変革理論 ・ 組織の意思決定		講 6
	3) 組織文化	・ 組織文化とは ・ 組織文化のマネジメント		講 6
	4) 組織分析（組織診断）	・ 所属組織の分析法 ・ 所属組織の評価方法 ・ 組織の経営戦略		講 6 演 3
		5) 看護ケア提供方式の構築		講 3 講 3
	6) 看護組織のナレッジマネジメント	・ ナレッジマネジメント		講 3 演 3
	7) コンフリクトマネジメント	・ コンフリクトマネジメント ・ 交渉術		講 6

教科目	人的資源活用論		時間数	45
			授業形態	講義・演習
教科目のねらい	1. 組織の理念、経営目標を達成するための中心的要素である人材の確保・育成・活用等、人的資源管理に必要な知識・技術・態度について理解できる。 2. 看護職者のキャリア開発について概念・理論、具体的方法について理解できる。			
講義内容	単元	単元の内容		時間
	1) 人材を育てる看護マネジメント	・ キャリア開発支援 ・ 人的資源計画の基本的考え方（採用から、異動、退職までの人的資源のフロー計画） ・ 人材育成計画（人材育成プログラムの作り方、新人看護職員研修の企画・運営、専門性の高い看護師の育成、クリニカルラダーの基本的概念と活用、ジェネラリストの育成、院内研修制度）		講 6
		2) 看護人事・労務管理		講 6
	・ 人員配置 ・ 能力評価 ・ 目標による管理		講 3 演 3	
	・ 勤務計画 ・ タイムマネジメント		講 3 演 3	
・ WLBと勤務形態の管理		講 3 演 3		
・ 労働関係法規の理解と看護管理の実務		講 3		

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護職の健康管理（シフトワークと健康被害、感情労働、労働災害）</li> <li>・ストレスマネジメント</li> </ul>	講 6
	3) 人材を活かす看護マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人的資源の活用のためのマネジメント</li> <li>・スペシャリスト（認定看護師、専門看護師、特定行為研修修了者等）の活用</li> <li>・認定看護管理者の活用</li> <li>・外部資源の活用</li> </ul>	講 6
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・動機づけ理論の活用（フィードバック、面接技法、インセンティブシステム）</li> </ul>	講 3 演 3

教科目	ヘルスケアサービス管理論		時間数	45
			授業形態	講義・演習
教科目のねらい	1. 保健・医療・福祉サービスを提供する上で必要な基本的考え方と具体的な方法について理解できる。 2. 他職種・他部門・他施設・地域等との協働・連携の方法論について理解できる。			
講義内容	単元	単元の内容	時間	
	1) 保健・医療・福祉サービス提供組織の仕組みと連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健医療福祉サービス提供組織を規定する法律</li> <li>・専門職チームによるヘルスケアシステムと課題</li> </ul>	講 6	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキルミクス</li> <li>・看護業務管理</li> <li>・ヘルスケアサービスの連携（訪問看護事業所、介護事業所等を含む）</li> <li>・地域医療構想と医療計画</li> <li>・地域連携における看護職の役割</li> </ul>	講 3	
	2) 施設環境のマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院及び訪問看護事業所、介護事業所等の保健医療福祉施設における施設環境のあり方（療養環境・作業環境・衛生環境）</li> <li>・施設環境の安全性</li> </ul>	講 3 演 3	
	3) 安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護単位における安全管理</li> <li>・労務災害とその予防</li> </ul>	講 3	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害の備え</li> </ul>	講 3	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故発生のアセスメント、分析、対処</li> <li>・安全管理教育</li> <li>・法令遵守</li> </ul>	講 3	
	4) クオリティマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クオリティマネジメント</li> </ul>	講 3	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護サービスの質保証と改善</li> <li>・アウトカムマネジメントの考え方</li> </ul>	講 3 演 3	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・質管理のための研究の活用</li> <li>・看護管理に関する研究の動向</li> </ul>	講 6	
5) ヘルスケアサービスへの情報活用とマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護管理に資する情報システムの構築</li> <li>・人的資源管理と情報活用</li> </ul>	講 6		

教科目	医療経済論		時間数	30
			授業形態	講義・演習
教科目のねらい	1. 医療経済の構造・現状について学び、変革が進む医療システムについて理解できる。			
講義内容	単元	単元の内容	時間	
	1) 我が国における社会保障と医療経済	・ 保健医療政策の現状と動向	講 3	
		・ 社会保障・保険制度と医療経済	講 3	
		・ 生産性、分配 ・ 個人の医療サービス消費プロセス ・ 医業収支と医事 ・ 病院経営指標	講 6	
	2) 看護サービスにおける経済性	・ 看護サービスの経済性（効率性・公平性） ・ 人事管理と経済性 ・ 物品管理と経済性 ・ 情報管理と経済性 ・ 時間管理と経済性 ・ 効果的・効率的な資源の活用	講 6	
		・ 看護活動の経済的評価	講 3	演 3
講 3			演 3	

教科目	統合演習		時間数	15
			授業形態	演習
教科目のねらい	1. 教科目で学習した内容を統合、活用し、看護管理の実践の向上をめざす。			
講義内容	単元	単元の内容	時間	
	統合演習	自部署について、分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する。 <内容> ・ オリエンテーション（講習初日に実施） 統合演習の目的、流れ、組み立て方等の説明 ・ ①演習 自部署の現状把握、組織分析 ・ ②演習 自部署の現状把握、組織分析 自部署の問題、課題の明確化 ・ ③演習 自部署の問題・課題の明確化、テーマの選定 看護管理実践計画の作成 ・ ④演習 看護管理実践計画の作成 ・ ⑤演習 看護管理実践計画の作成	演 15	